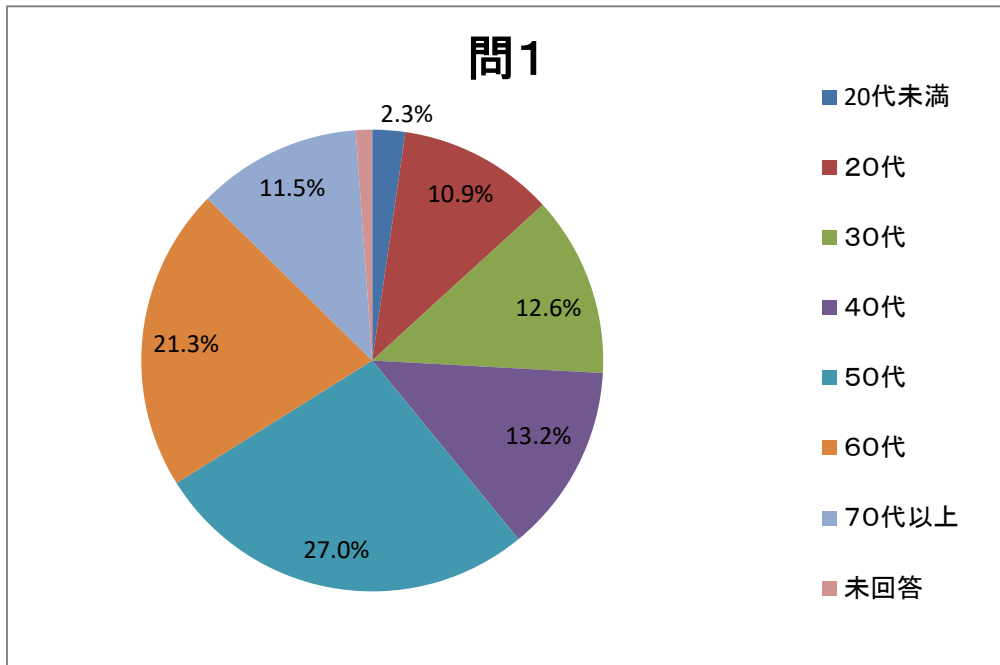


令和7年度唐津市同和問題講演会アンケート結果

講演会出席者数：229人、アンケート回収数：174人
(回収率:76.0%)

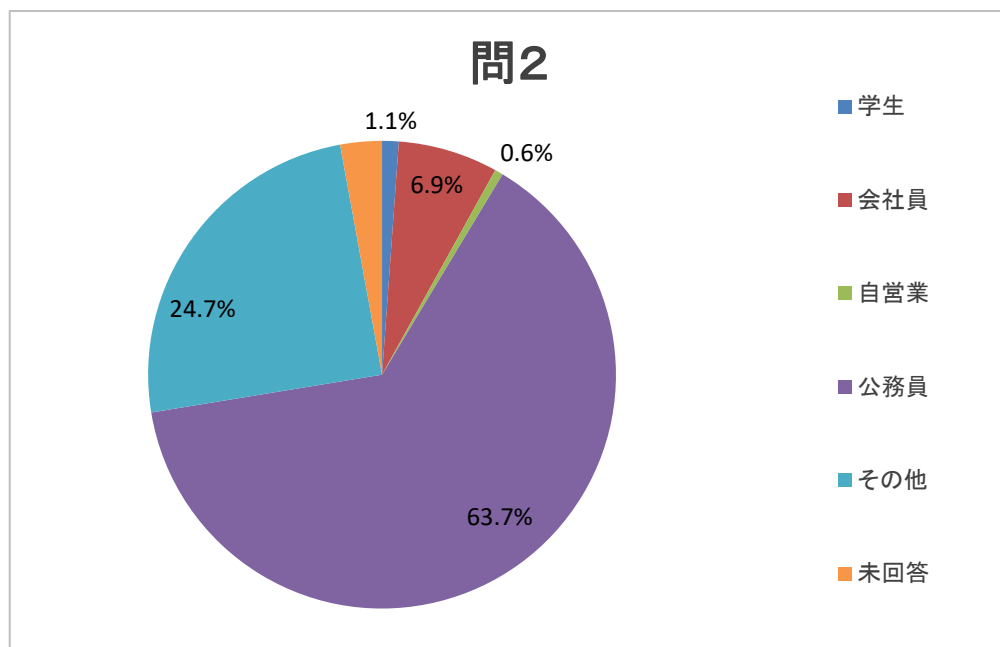
問1 年齢

区分	全体	20代未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	未回答
人員(人)	174	4	19	22	23	47	37	20	2
構成比	100.0%	2.3%	10.9%	12.6%	13.2%	27.0%	21.3%	11.5%	1.1%



問2 職業

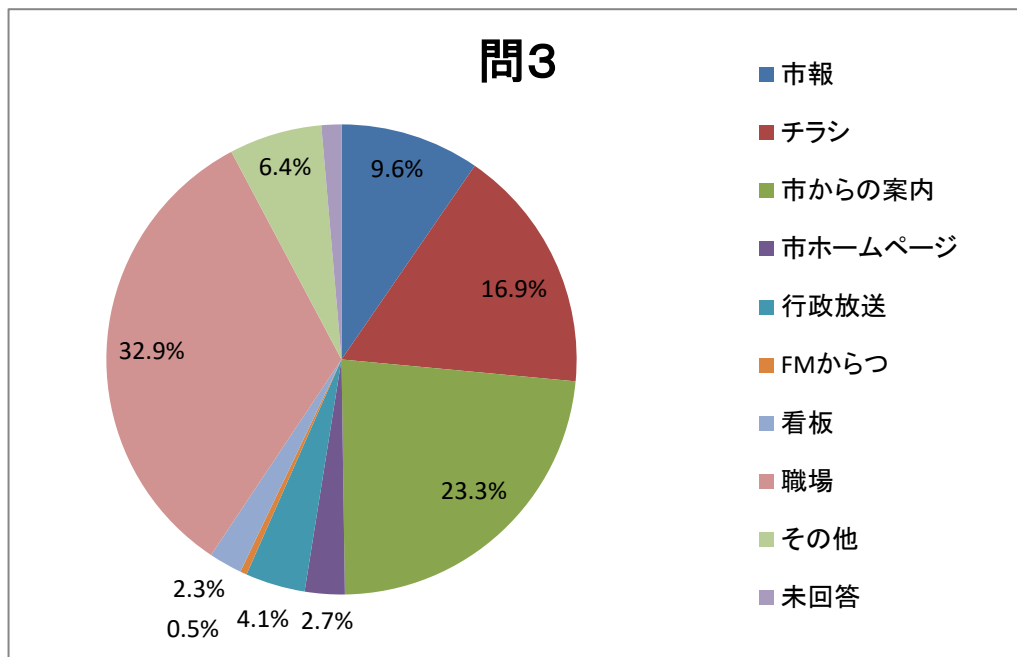
区分	全体	学生	会社員	自営業	公務員	その他	未回答
人員(人)	174	2	12	1	111	43	5
構成比	100.0%	1.1%	6.9%	0.6%	63.7%	24.7%	2.9%



問3 この講演会をどのようにして知りましたか？（複数回答可）

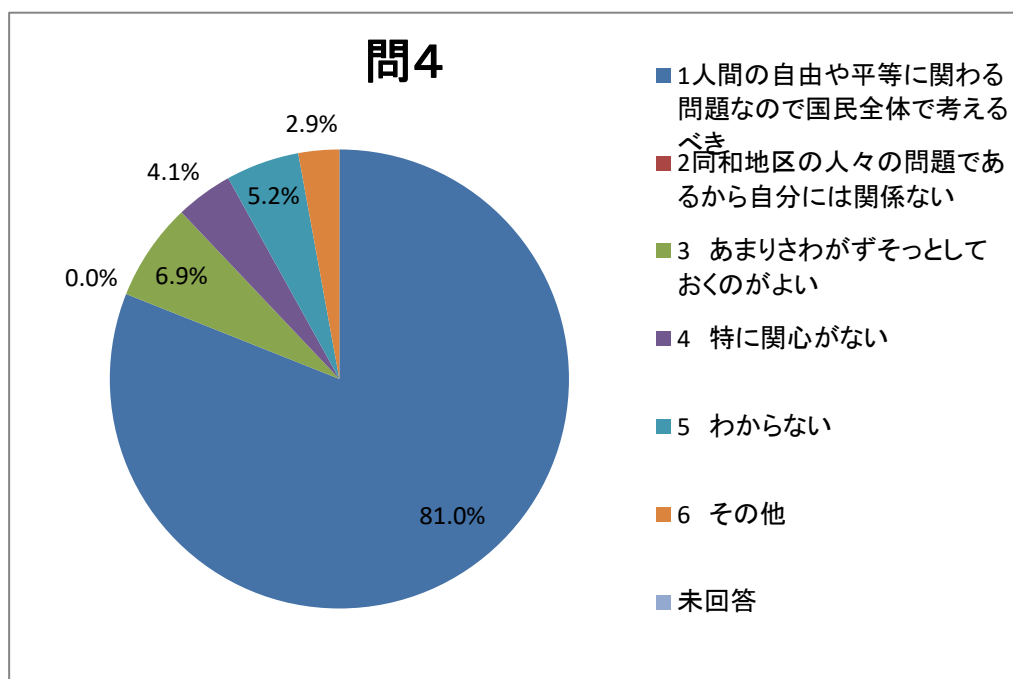
区分	全体	市報	チラシ	市からの案内	市ホームページ	行政放送	FMからつ	看板	職場
人員(人)	219	21	37	51	6	9	1	5	72
構成比	100.0%	9.6%	16.9%	23.3%	2.7%	4.1%	0.5%	2.3%	32.9%

その他	未回答
14	3
6.4%	1.4%



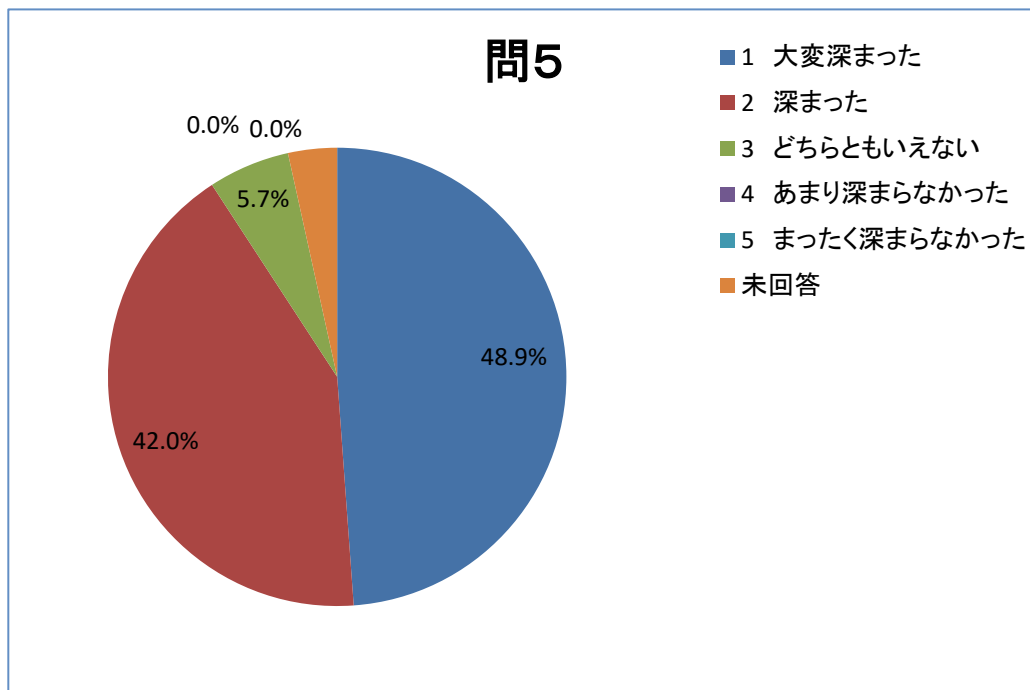
問4 講演会に参加する以前の同和問題に対する認識はどうでしたか。

区分	全体	1人間の自由や平等に関わる問題なので国民全体で考えるべき	2同和地区の人々の問題であるから自分には関係ない	3 あまりさわがずそっとしておくのがよい	4 特に関心がない	5 わからない	6 その他	未回答
人員(人)	174	141	0	12	7	9	5	0
構成比	100.0%	81.0%	0.0%	6.9%	4.1%	5.2%	2.9%	0.0%



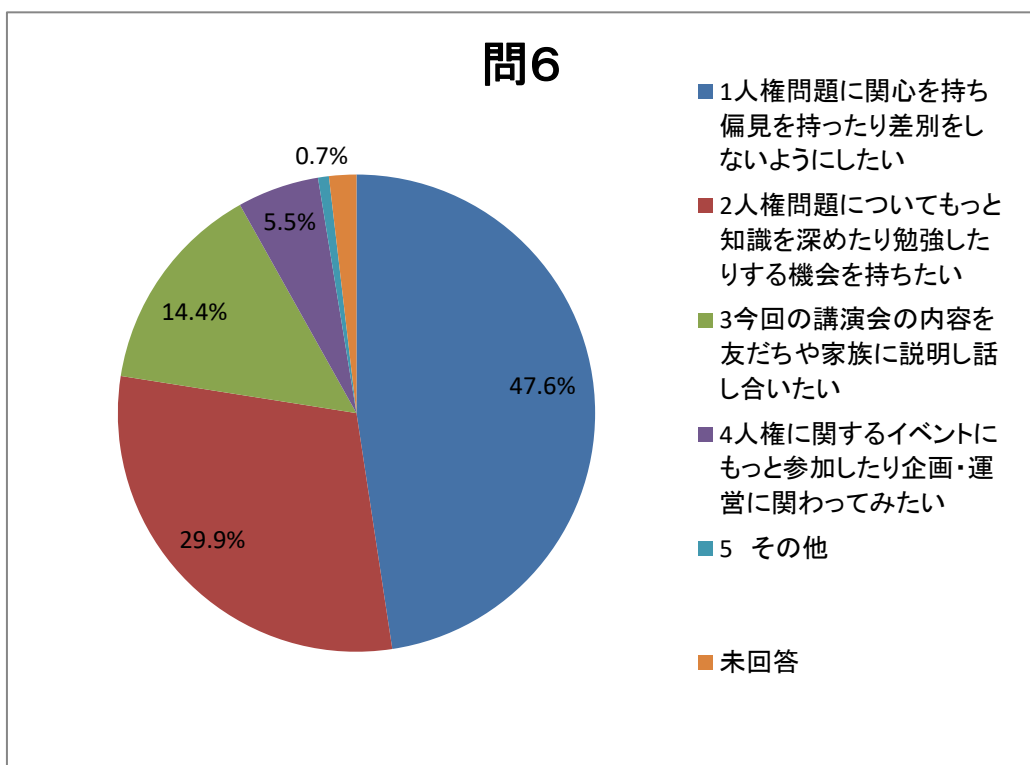
問5 講演会に参加して、同和問題に対する関心や理解は深まりましたか。

区分	全体	1 大変深まった	2 深まった	3 どちらともいえない	4 あまり深まらなかった	5 まったく深まらなかった	未回答
人員(人)	174	85	73	10	0	0	6
構成比	100.0%	48.9%	42.0%	5.7%	0.0%	0.0%	3.4%



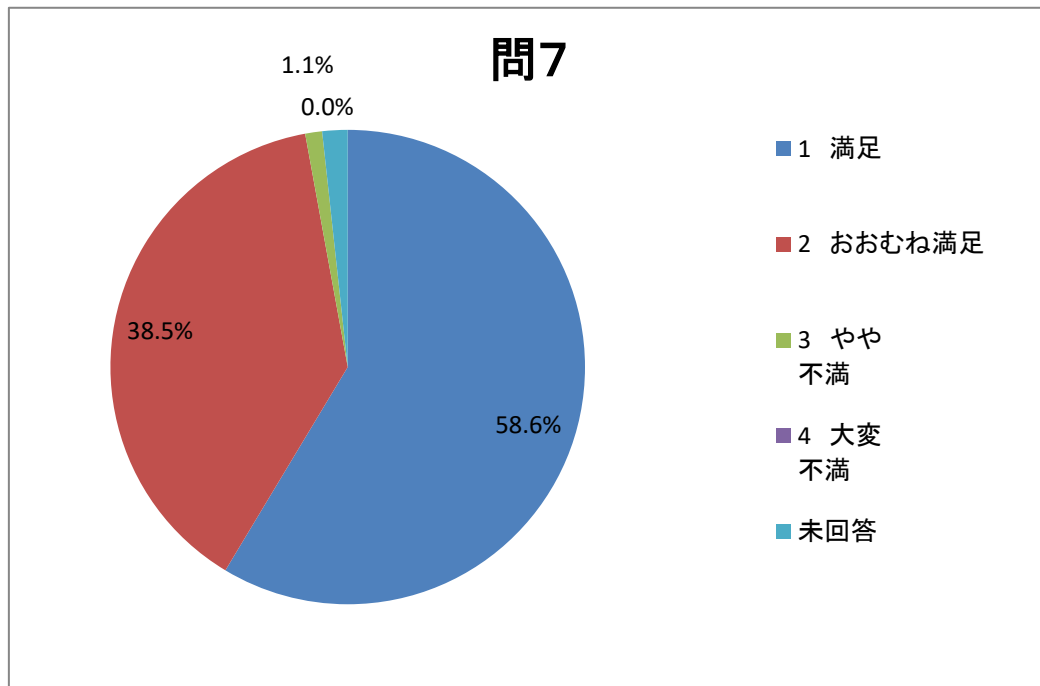
問6 講演会に参加して、今後どう行動しようと思いましたか。（複数回答可）

区分	全体	1 人権問題に関心を持ち偏見を持ったり差別をしないようにしたい	2 人権問題についてもっと知識を深めたり勉強したりする機会を持ちたい	3 今回の講演会の内容を友だちや家族に説明し話したい	4 人権に関するイベントにもっと参加したり企画・運営に関わってみたい	5 その他	未回答
人員(人)	271	129	81	39	15	2	5
構成比	100.0%	47.6%	29.9%	14.4%	5.5%	0.7%	1.8%



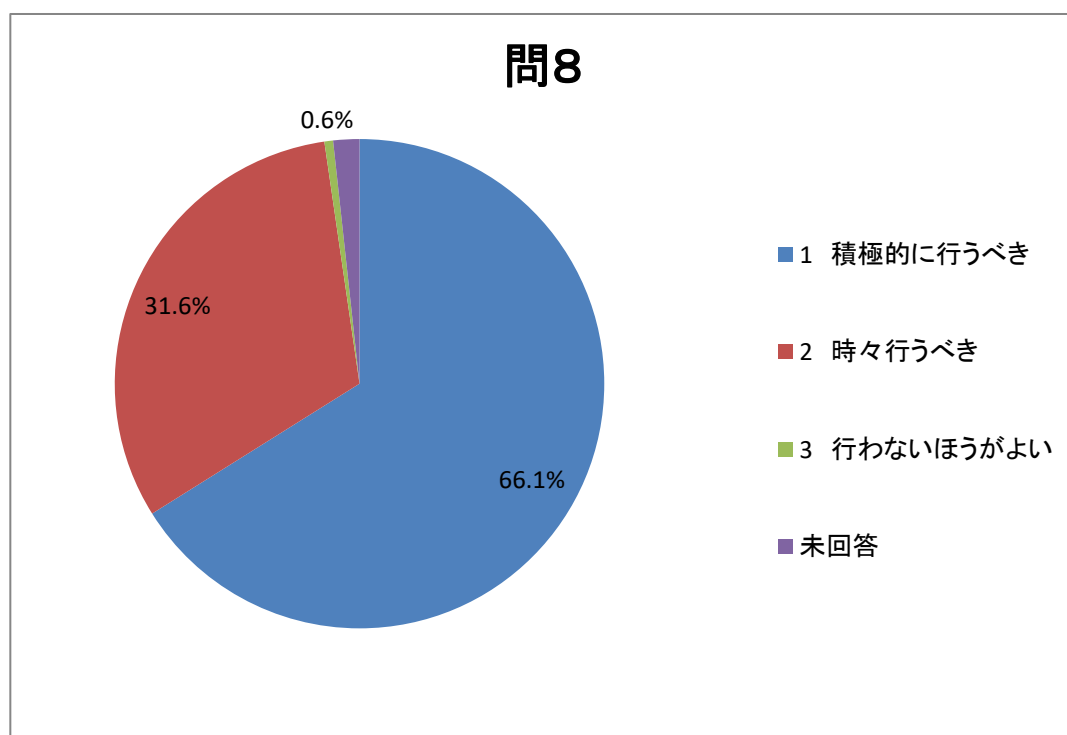
問7 今回の講演会の内容は、満足のいくものでしたか。

区分	全体	1 満足	2 おおむね満足	3 やや不満	4 大変不満	未回答
人員(人)	174	102	67	2	0	3
構成比	100.0%	58.6%	38.5%	1.1%	0.0%	1.7%



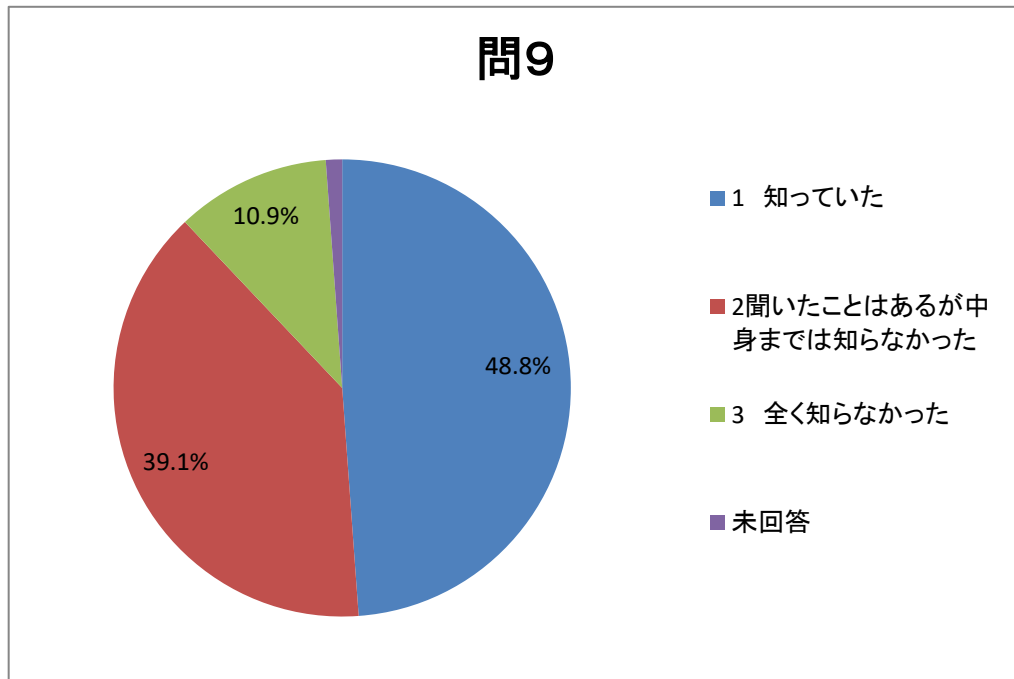
問8 今後もこのような講演会を行うべきだと思いますか。

区分	全体	1 積極的に行うべき	2 時々行うべき	3 行わないほうがよい	未回答
人員(人)	174	115	55	1	3
構成比	100.0%	66.1%	31.6%	0.6%	1.7%



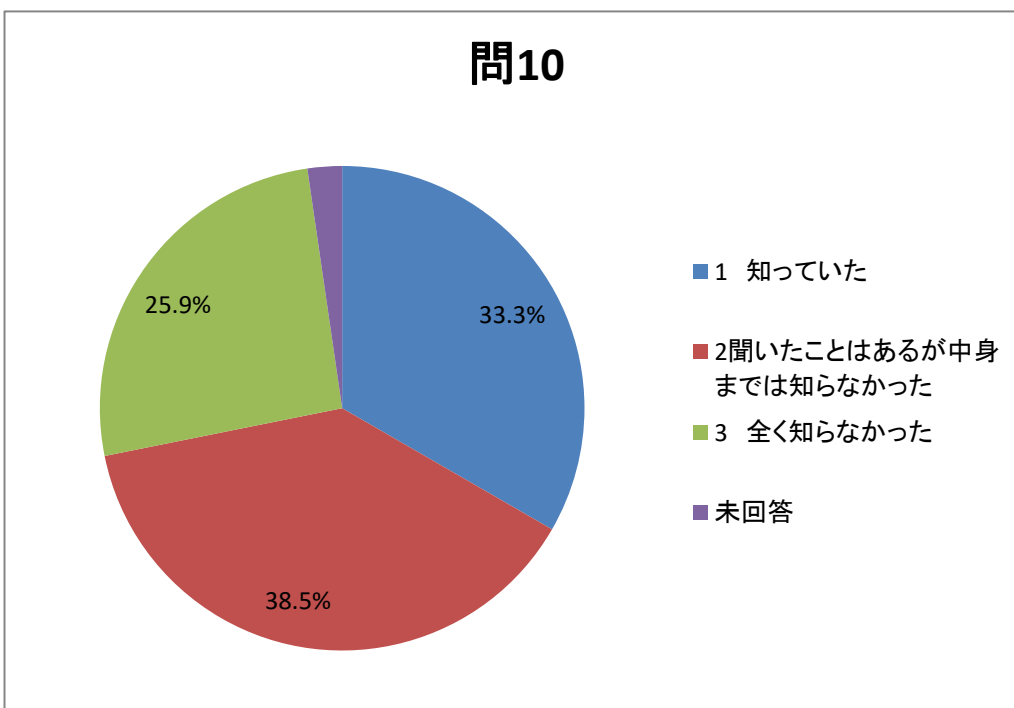
問9 平成28年12月に施行された「部落差別の解消の推進に関する法律（部落差別解消推進法）」を知っていましたか。

区分	全体	1 知っていた	2聞いたことはあるが中身までは知らなかった	3 全く知らなかった	未回答
人員(人)	174	85	68	19	2
構成比	100.0%	48.8%	39.1%	10.9%	1.1%



問10 令和6年3月に施行された「唐津市人権が尊重される社会づくり推進条例」を知っていましたか

区分	全体	1 知っていた	2聞いたことはあるが中身までは知らなかった	3 全く知らなかった	未回答
人員(人)	174	58	67	45	4
構成比	100.0%	33.3%	38.5%	25.9%	2.3%



当事者の話を直接きけて、有意義だった。

とても分かりやすく、考え方が変わる内容でした。ありがとうございました。

人権問題について、もっと根本的な物があるかと思ったが、身近な所にある問題だと思った。一人一人が自分事として考える事が大切だと思った。

言葉選びが上手でした。わかりやすかったです。

体験された方の話しは、説得力がありました。

三木さんの話がとても分かりやすく、納得しやすかった。
ピラミッドの一番のボリュームゾーンが人々の偏見であることにはっとさせられた。
これまでの同和問題講演会の中で最も共感しながらお話を聞くことができた。
三木さんありがとうございました。

同和問題に限らず、日常生活の中で、優しさ、思いやりの心のある人は、まわりからも好かれて、心から寄り添うことができる人が多いです。
同和問題に関心を持ち、勉強会等参加していきたいと思います。
「一緒に考える」ということ、大事なことです。一緒に考えていこうと思います。

人権の勉強は子ども達にも必要だと思います。道徳の時間がそれになるのかな。
違いを知り抜くこと、自分自身これからの課題です。
今の時代、自分で気づかないまま、差別してるかな。

自分の体験を通して話をしていただいたので、非常にわかりやすかった。とても共感がもてた。

同和や人権とか関係なく、とても楽しくわかりやすいお話しで、今後に役立てていきたいです。

とても聞きやすく、理解深まる内容でした。

「違いを知り抜くからこそ、共生を考えられる」の言葉に共感しました。

今回の講師の話は、分かりやすく聞き入りました。「多様性を認める」寛容な社会であることを望みます。
最近の「排外主義」には恐怖を感じるのは、人権を軽視していると思うから。

いつも聞く講師の方は大体すごいなあと思うような意志を持った方ばかりですが、三木さんは悩みながらもがいて生きてこられたことが伝わってきて、その生き様が心に残りました。

人権について学ぶことで、いろいろな視点をもらえるようになったと思っています。少しでも(ちょっとでも)みんなと共に幸せになれるように、できることをやりたい。

「差別されるのはつらい。好きな人に差別されるのはもっとつらい。」との言葉を聞いて、すごく切なくなりました。
世の中で、そんな辛い思いをする人が、少しでも早くいなくなるといいなと思いました。

大変勉強になりました。今まで学んできた「部落差別」についての考え方を変えるべき所もあると感じました。
マイクロアグレッションのことは本当にそうだなあと思いました。

とても良かったです。

寄り添うより、いなくならないこと、と言っておられたが、寄り添うことが伴走者になるのではないのでしょうか。
いなくならなくても、何もしなければ、いないことと同じになります。

今日の講演の「言葉の壁」で思ったことは 行政から送付される書類等は、難しい言葉で書いてある、読んでもわからないと不安に思われている方が多く、誰かに聞きに行ったと言う話をよく耳します。
大事な行政の書類こそ、誰もが理解できるようにやさしい言葉で書くことも人権を大切にすることにつながるのではと感じました。
大変良い講演でした。ありがとうございました。

本日の講演会は大変有意義なものであった。誰しもが「個」を大切に、誇れる社会機会が増えるように「マイノリティーの生存戦略」を意識する必要性を理解した

話すスピードが早くあまり話が頭に入ってこなかった。
せっかくこのような機会だったのに話の内容があまりわからずもったいないと思った。

大変よい講演でした。目から鱗が出た感じがしました。

※アンケートでお寄せいただいたご意見を一部抜粋して掲載しています。
たくさんのご意見ありがとうございました。